



シオノギWebカンファレンスのご案内

2016

8/4

木

19:00~20:00

(質疑応答含む)

行動変容につながる

Antimicrobial Stewardship

～コミュニケーションスキルと抗菌薬治療効果の最大化について～



佐賀大学医学部
国際医療学講座・附属病院
感染制御部 教授

青木 洋介 先生



佐賀大学医学部附属病院
感染制御部 助教

浦上 宗治 先生

「抗菌薬変更を推奨することは、実は主治医の考えをやんわりと否定することでもある」という認識を持っておきたい。なぜ主治医はその薬剤を使おうとするのか、どのようなコミュニケーションでこちらの考えを理解してもらうのが良いか、等についても考えを巡らせておく事が実効性のある AST 活動において不可欠である。

更に、推奨する抗菌薬が治療効果の最大化のために配慮されていることが行動変容に重要な要件であることに留意しておきたい。特に、救急領域をはじめとする高度で複雑な医療処置においては PK-PD 理論のみならず抗菌薬体内動態の変化に対応させた投与計画を策定する必要がある。

今回の Web カンファレンスでは AST 推進のための施設内 human relation の重要性について紹介し、更に、血管作動薬の投与や体外循環治療等の管理下にある患者への抗菌薬投与の最適化をどのように図るべきかについても考えてみたい。 謹白

【青木先生ご略歴】

1984年 福岡大学医学部卒業、佐賀医科大学内科 研修医
～1987年 同内科呼吸器医員、国立療養所武雄病院
1990年6月 佐賀医科大学内科助手 呼吸器（助手）
1994年3月 Division of Pulmonary and Critical Care Medicine,
Department of Medicine, Stanford University
Research Fellow（～1996）
Research Associate（～1997）
1997年4月 佐賀医科大学附属病院内科呼吸器助手、
講師（1998年）
2003年7月 佐賀大学医学部臨床検査医学講座 准教授
同 感染対策室長、附属病院検査部 副部長
2007年4月 佐賀大学医学部附属病院感染制御部（部長）
2011年10月 佐賀大学医学部医学科国際医療学講座教授

【浦上先生ご略歴】

2003年3月 明治薬科大学薬学部薬剤学科卒業
2003年4月 津山中央病院薬剤部
2005年10月 就実大学薬学部医療薬学科医療情報学
教室、研究生（～2006年9月）
2010年3月 佐賀大学大学院医学系研究科医科学専攻
修士課程修了
2010年4月 佐賀県立病院好生館薬剤部、主任
2013年4月 佐賀大学医学部附属病院感染制御部、
助教（感染制御部専従薬剤師として）

開催場所：開催場所を記入してください。

主催：塩野義製薬株式会社